

洪水・土砂災害 ハザードマップ

野辺地町

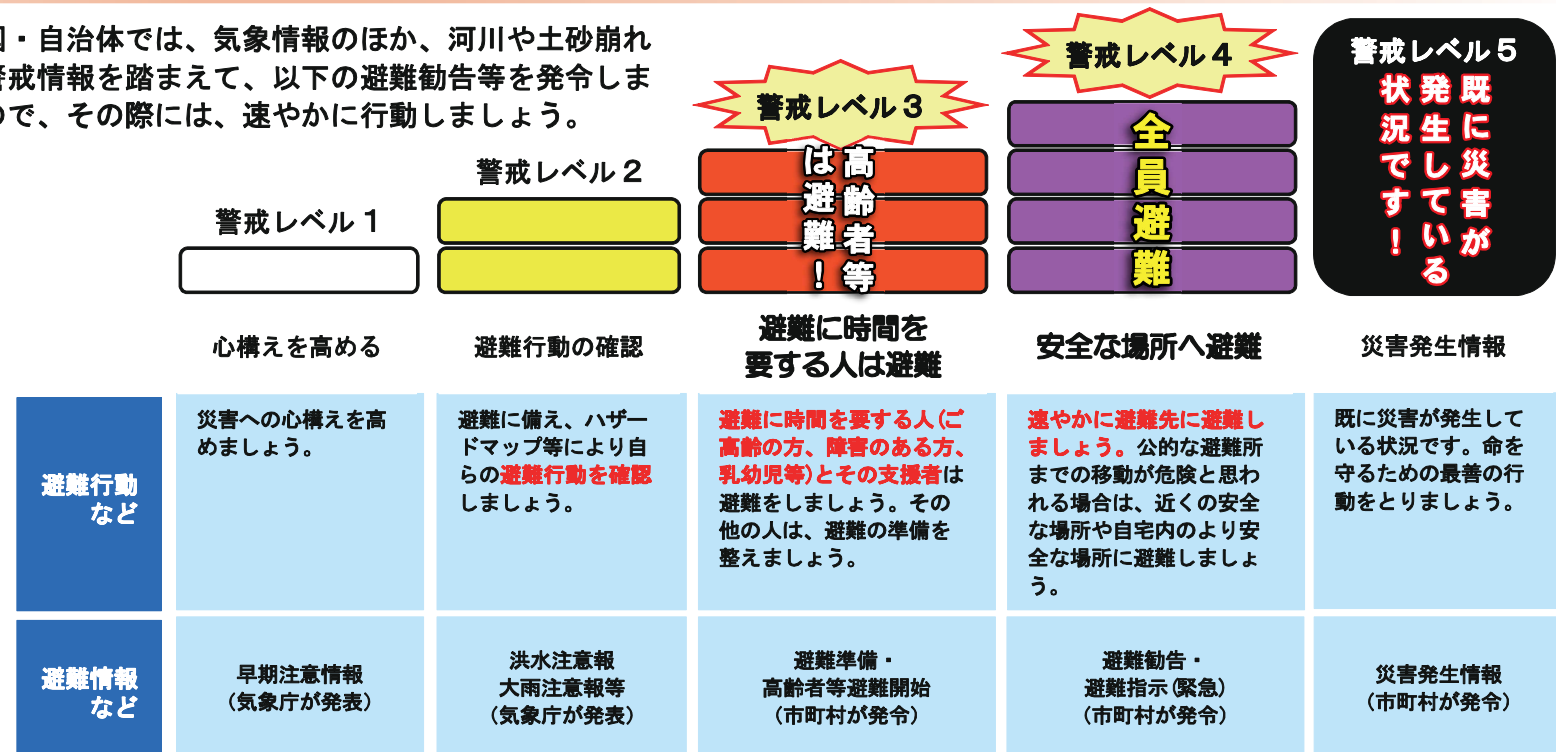
はじめに

この洪水・土砂災害ハザードマップについて

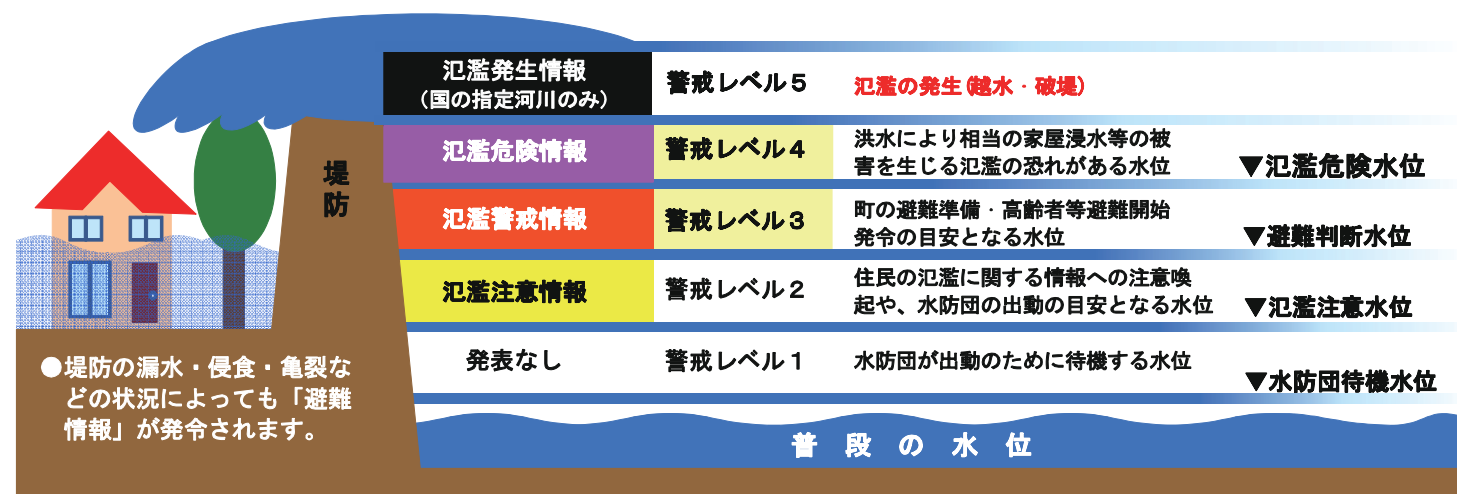
- (1) 野辺地川水系野辺地川及び枇杷野川の水位周知区間について、水防法により指定された、洪水浸水想定区域の浸水した場合に想定される水深、また、町内準用河川における過去の浸水実績等による危険区域等を示したものです。
- (2) この洪水浸水想定区域は、指定時点の野辺地川及び枇杷野川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、概ね1,000年に1度の降雨があった場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- (3) シミュレーションにあたっては、支川の氾濫、想定を超える降雨、内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

避難情報の警戒レベル

国・自治体では、気象情報のほか、河川や土砂崩れの警戒情報を踏まえて、以下の避難勧告等を発令しますので、その際には、速やかに行動しましょう。



河川の水位に関する情報



土砂災害

土砂災害は大雨などが原因で発生します。気象情報に十分注意し、がけ崩れや土石流などによる被害に対する万全の対策をとるようにしましょう。

土砂災害とは？

土砂災害とは、大雨が降ると山の急な斜面や緩くなった山肌が崩れて、土砂や木々が大量の水と一っしょに襲いかけてくるもので、人が亡くなる割合が多い恐ろしい災害です。

土砂災害警戒区域等の指定の種類		前兆現象
土砂災害警戒区域等は土砂災害防止法により、がけ崩れ、土石流、地すべりの3つに区分されています。		土砂災害が発生する前には前兆現象が見られることがあります。普段から土砂災害警戒区域等を確認しておくとともに、前兆現象に気が付いたときは早めに避難し、役場や消防・警察などに通報してください。
がけ崩れ	雨や雪どけ水、地震などの影響によって、急激に斜面が崩れ落ちる現象	◆崖からの水が濁る ◆地下水や湧き水が止まる ◆斜面にひび割れや変形がある ◆小石が落ちてくる ◆崖から音がする ◆異様な臭いがする
土石流	山や川の石や土砂が、大雨などにより、水と一緒に激しく流れ下る現象	◆山鳴りがする ◆雨が降り続けているのに、川の水位が下がる ◆川の水が濁ったり、流木が混ざったりする
地すべり	雨や雪どけ水が地下に染み込み、断続的に斜面が滑り出す現象	◆地面にひび割れができる ◆井戸や沢の水が濁る ◆崖や斜面から水が吹き出す ◆家や擁壁、樹木、電柱が傾く

雨の降り方と強さ

1時間雨量	予報用語	人の受けるイメージ	災害発生状況
10～20mm	やや強い雨	ザーザーと降る雨。	この程度の雨でも長く続くときは注意が必要。
20～30mm	強い雨	どしゃ降り。	側溝や下水、小さな川があふれ、小さながけ崩れが始まる。
30～50mm	激しい雨	バケツをひっくり返したように降る雨。	山崩れ、がけ崩れが起きやすくなり、危険地帯では避難の準備が必要。
50～80mm	非常に激しい雨	滝のように降る。(ゴーゴーと降り続く)	マンホールから水が流出する。土石流が起こりやすい。多くの水害が発生する。
80mm～	猛烈な雨	息苦しくなるような圧迫感がある。恐怖を感じる。	雨による大規模な災害が発生するおそれ強く、厳重な警戒が必要。

避難場所・避難所

屋外避難場所

施設名	住所	電話番号	対象災害			
			洪水	土砂災害	地震	津波
運動公園	松ノ木114	0175-64-2119	○	○	○	○
野辺地小学校グラウンド	寺ノ沢42-4	0175-64-2271	○	○	○	○
若葉小学校グラウンド	石神裏16	0175-64-0817	○	○	○	○
えぼしグラウンド	浜掛79-6	0175-64-2225	○	○	○	○
野辺地中学校グラウンド	浜掛11-5	0175-64-2225	○	○	○	○
馬門小学校グラウンド	家ノ上6-6	0175-64-0811	○	○	○	○
コミュニティ防災センター前広場	有戸島井平4-1	0175-64-2111	○	○	○	○
行政メモリアルセンター前広場	小沢平2-2	0175-64-2111	○	○	○	○

屋内避難所

施設名	住所	電話番号	対象災害			
			洪水	土砂災害	地震	津波
野辺地小学校	寺ノ沢42-4	0175-64-2271	○	○	○	○
中央公民館	野辺地1-15	0175-64-3054	○	○	○	○
若葉小学校	石神裏16	0175-64-0817	○	○	○	○
野辺地中学校	浜掛11-5	0175-64-2225	○	○	○	○
馬門小学校	家ノ上6-6	0175-64-0811	○	○	○	○
木明地区農作業管理休養施設	有戸島井平158-6	0175-64-2111	○	○	○	○
有戸地区学習等供用センター	小沢平10-8	0175-64-2119	○	○	○	○
青森県立野辺地高等学校	松ノ木106-1	0175-64-2266	○	○	○	○

避難について

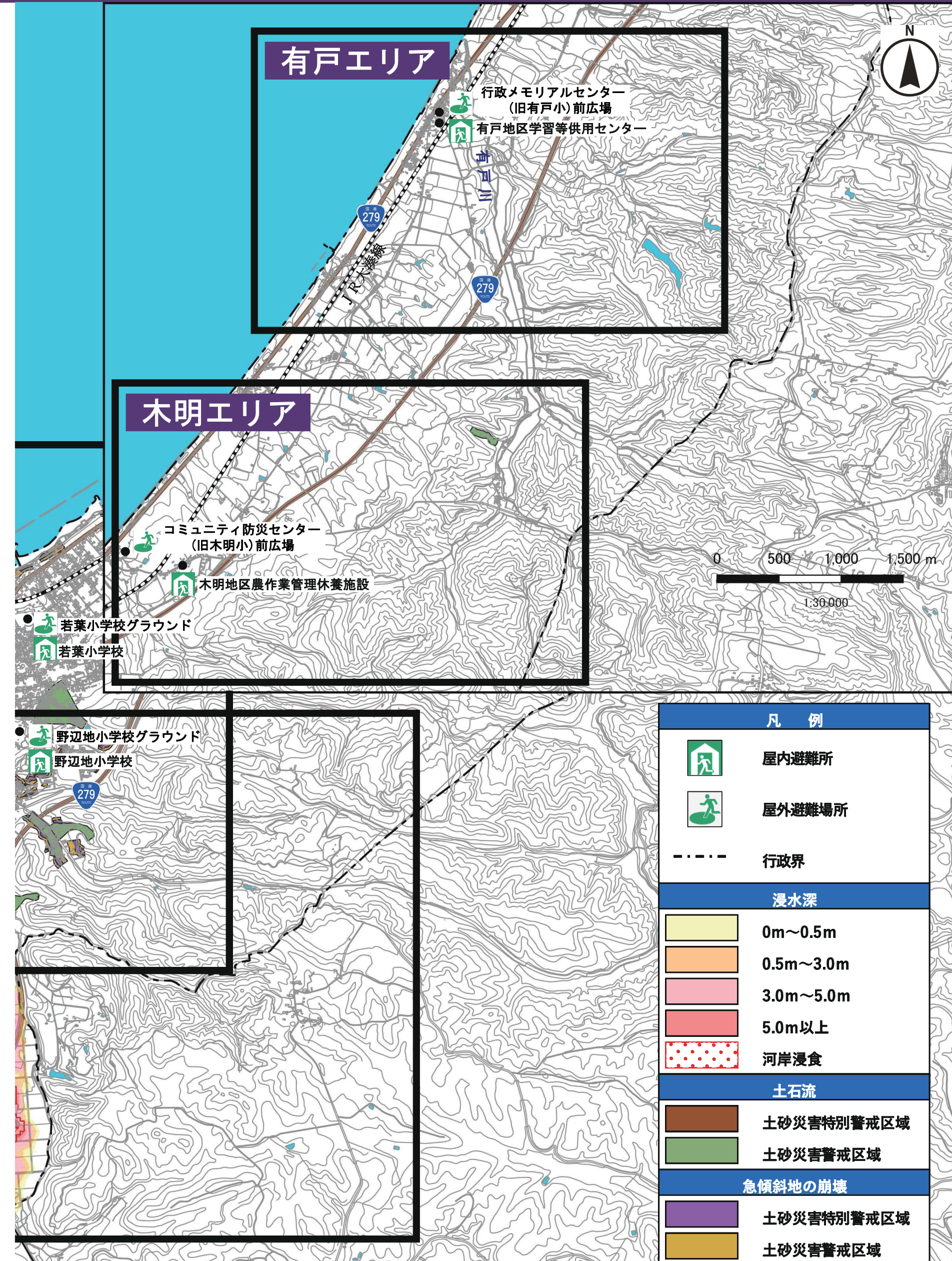
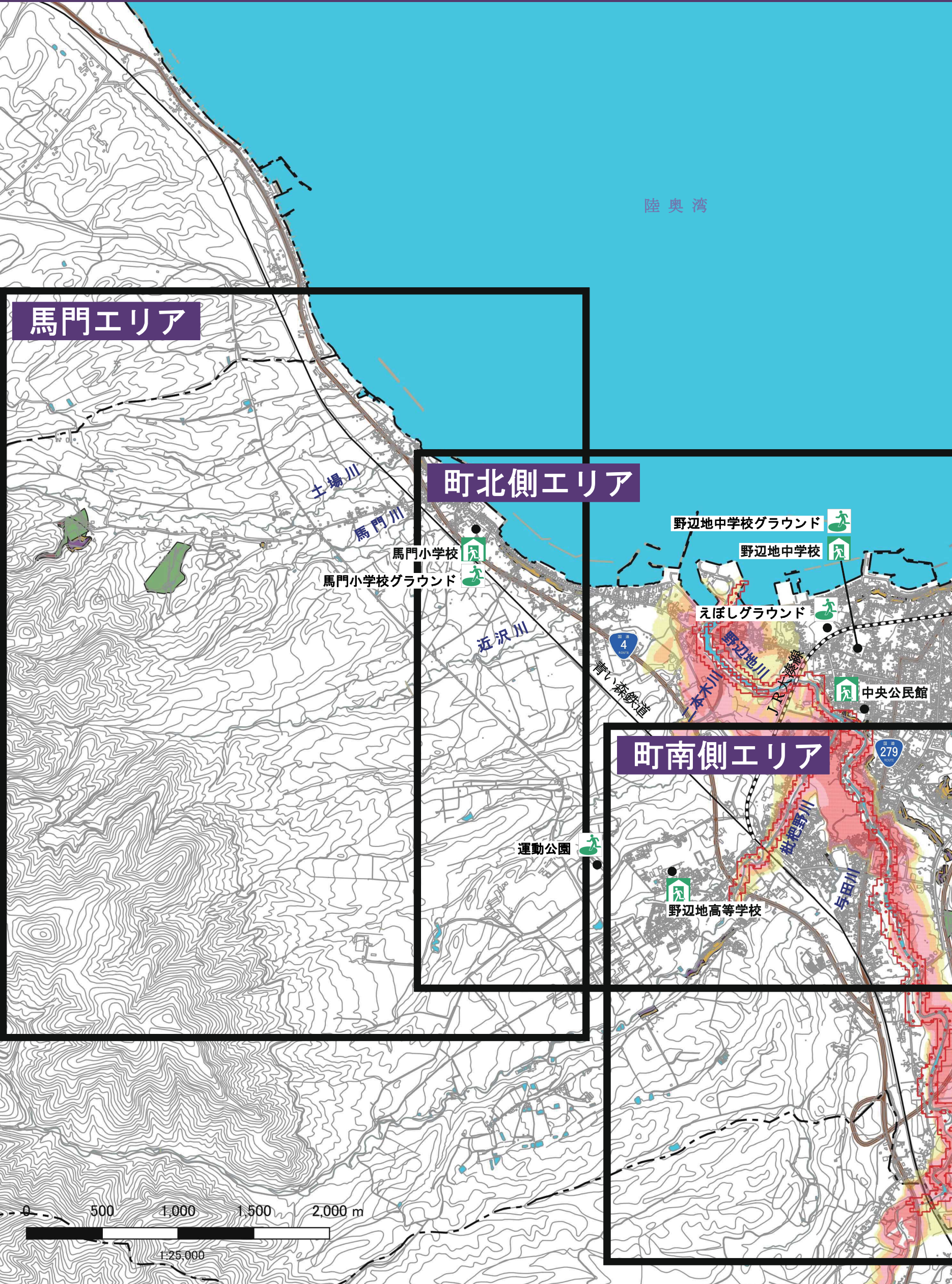
お住まいの地域が、浸水想定区域や土砂災害警戒区域に該当し、被害が発生するおそれがある場合は、安全を確認し避難してください。また、区域外にお住まいの方も、危険を感じたら安全を確認し避難してください。

避難所の開設について

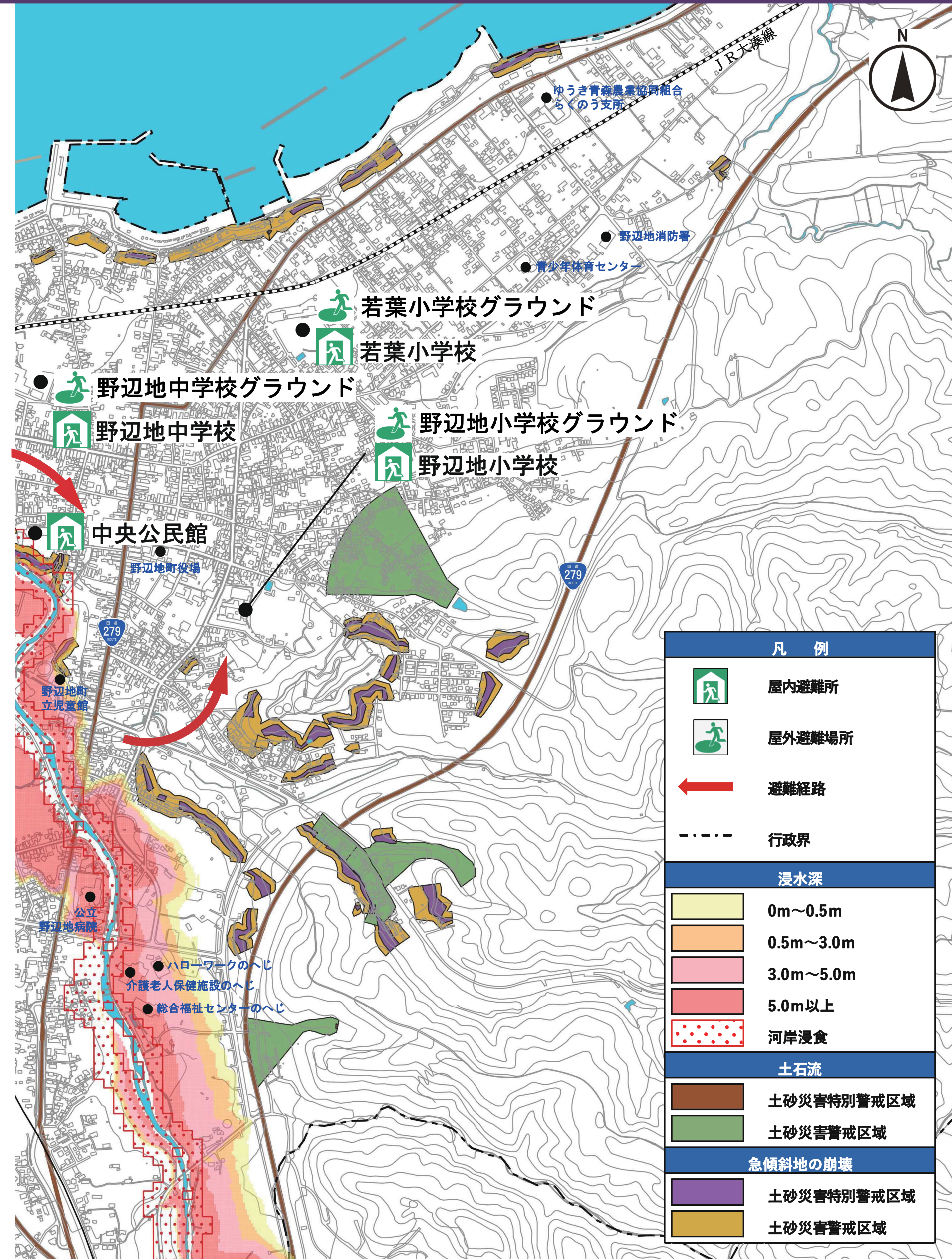
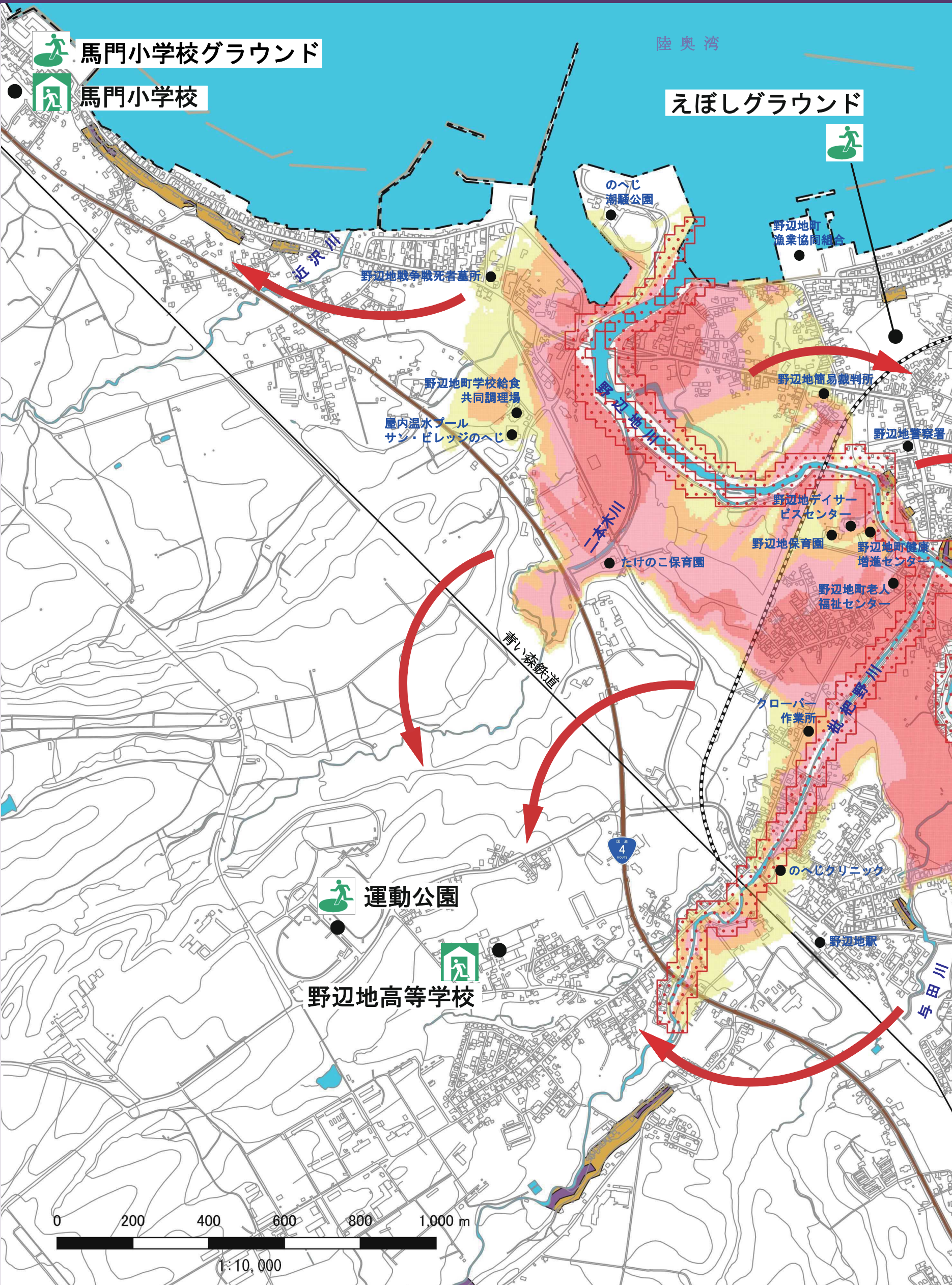
避難所は原則、中央公民館から開設し、その後、避難者数や災害状況に応じて各避難所を順次開設いたします。避難所の開設状況など、町やメディアからの情報に十分注意し行動してください。

避難所以外の避難（分散避難）も検討してください

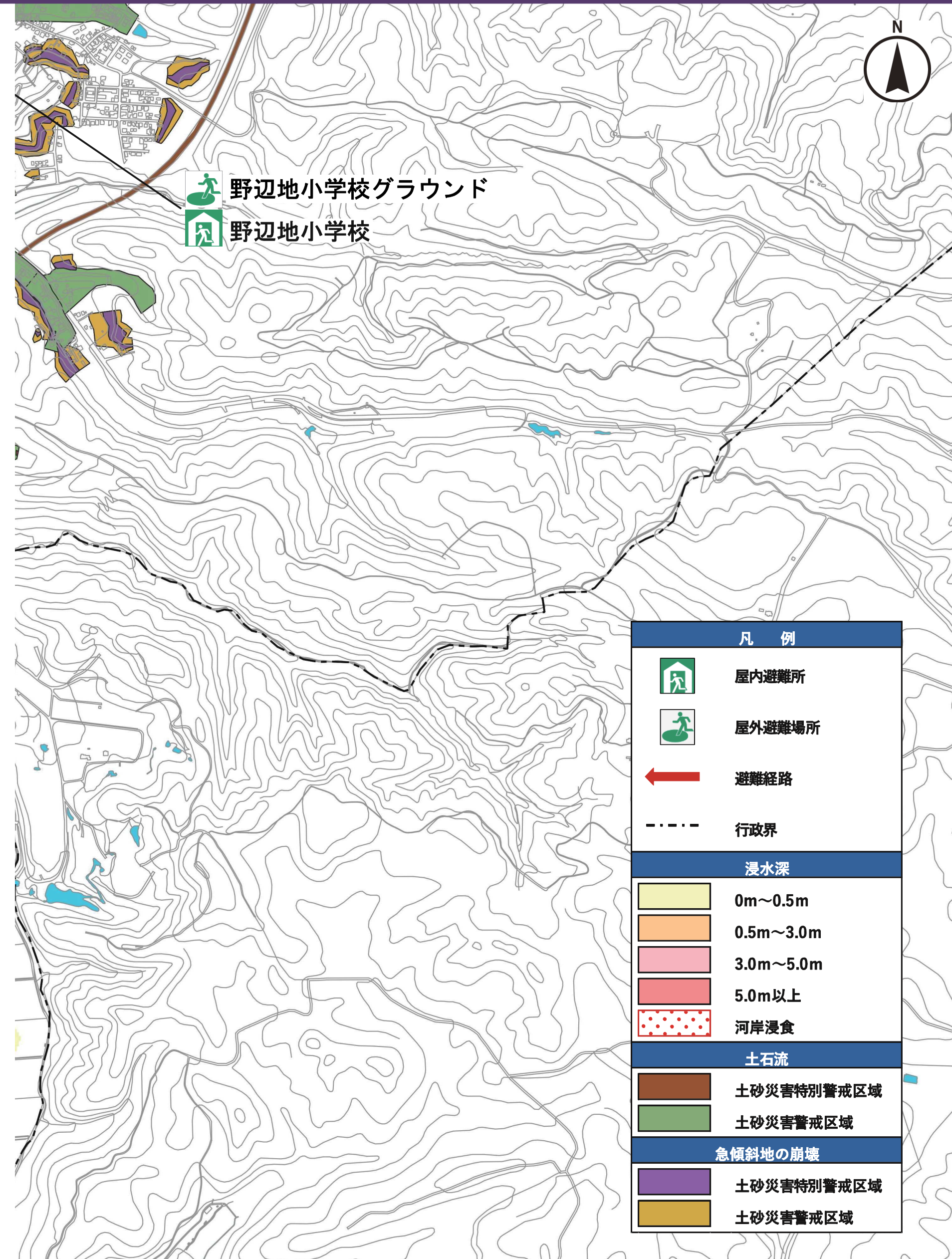
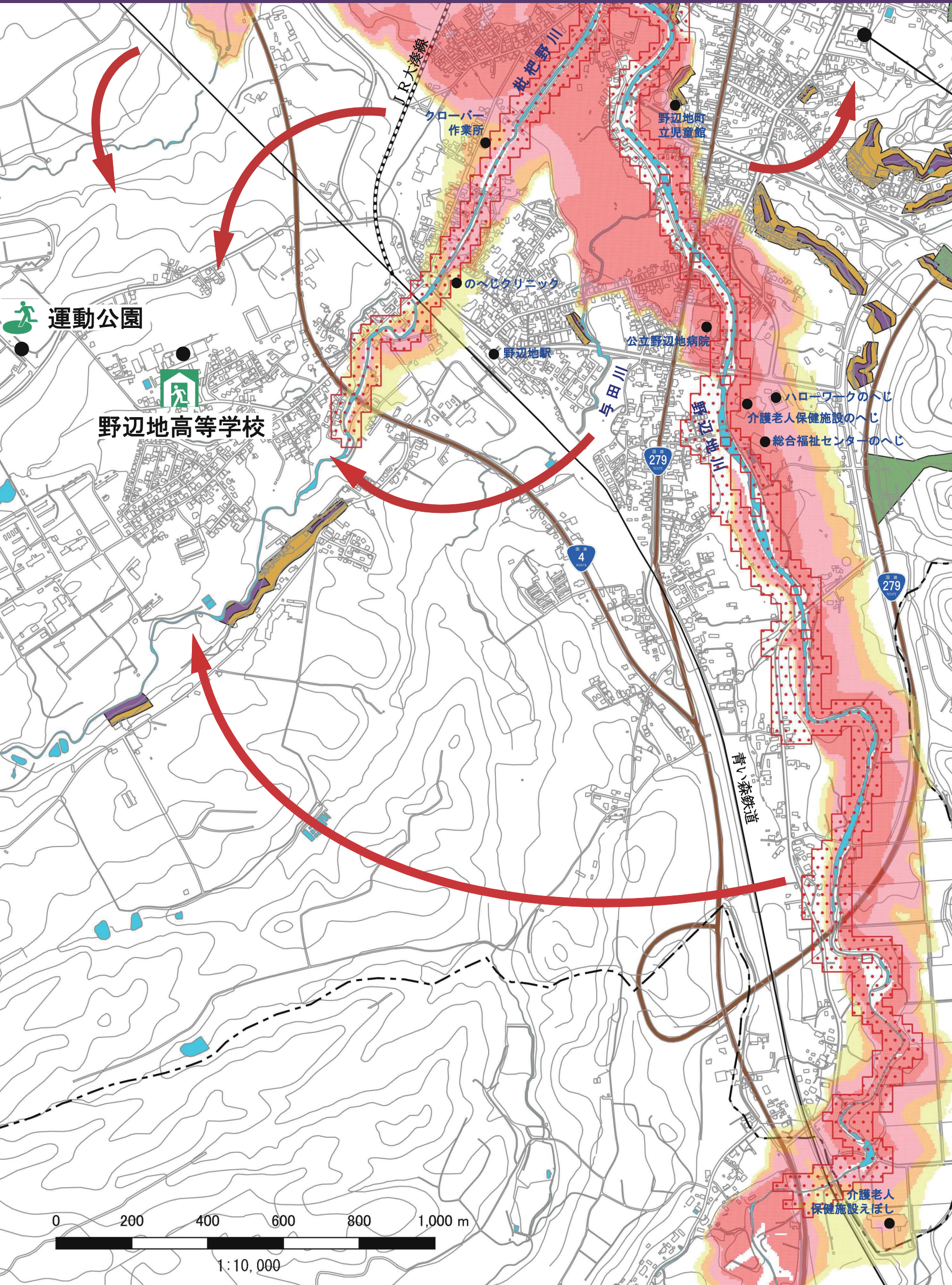
- ・避難とは「難」を「避」けることです。安全な場所にいる人は、避難所に行く必要はありません。
- ・避難先は「指定避難所」だけではありません。自宅の上の階への「垂直避難」や、安全な親戚・知人宅に避難することも考えてみましょう。



凡 例	
	屋内避難所
	屋外避難場所
	行政界
浸水深	
	0m～0.5m
	0.5m～3.0m
	3.0m～5.0m
	5.0m以上
	河岸浸食
土石流	
	土砂災害特別警戒区域
	土砂災害警戒区域
急傾斜地の崩壊	
	土砂災害特別警戒区域
	土砂災害警戒区域



凡 例	
	屋内避難所
	屋外避難場所
	避難経路
	行政界
浸水深	
	0m～0.5m
	0.5m～3.0m
	3.0m～5.0m
	5.0m以上
	河岸浸食
土石流	
	土砂災害特別警戒区域
	土砂災害警戒区域
急傾斜地の崩壊	
	土砂災害特別警戒区域
	土砂災害警戒区域



凡 例	
	屋内避難所
	屋外避難場所
	避難経路
	行政界
浸水深	
	0m～0.5m
	0.5m～3.0m
	3.0m～5.0m
	5.0m以上
	河岸浸食
土石流	
	土砂災害特別警戒区域
	土砂災害警戒区域
急傾斜地の崩壊	
	土砂災害特別警戒区域
	土砂災害警戒区域

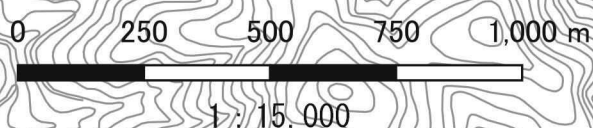


馬門、木明、有戸エリアにおける、過去の浸水被害箇所を示しています。
災害時は防災情報に十分注意し、被害が発生するおそれがある場合は、
安全を確認し避難してください。

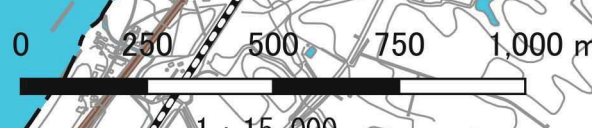
H28. 8. 23 台風 9 号



凡 例	
	屋内避難所
	屋外避難場所
-----	行政界
土石流	
	土砂災害特別警戒区域
	土砂災害警戒区域
急傾斜地の崩壊	
	土砂災害特別警戒区域
	土砂災害警戒区域

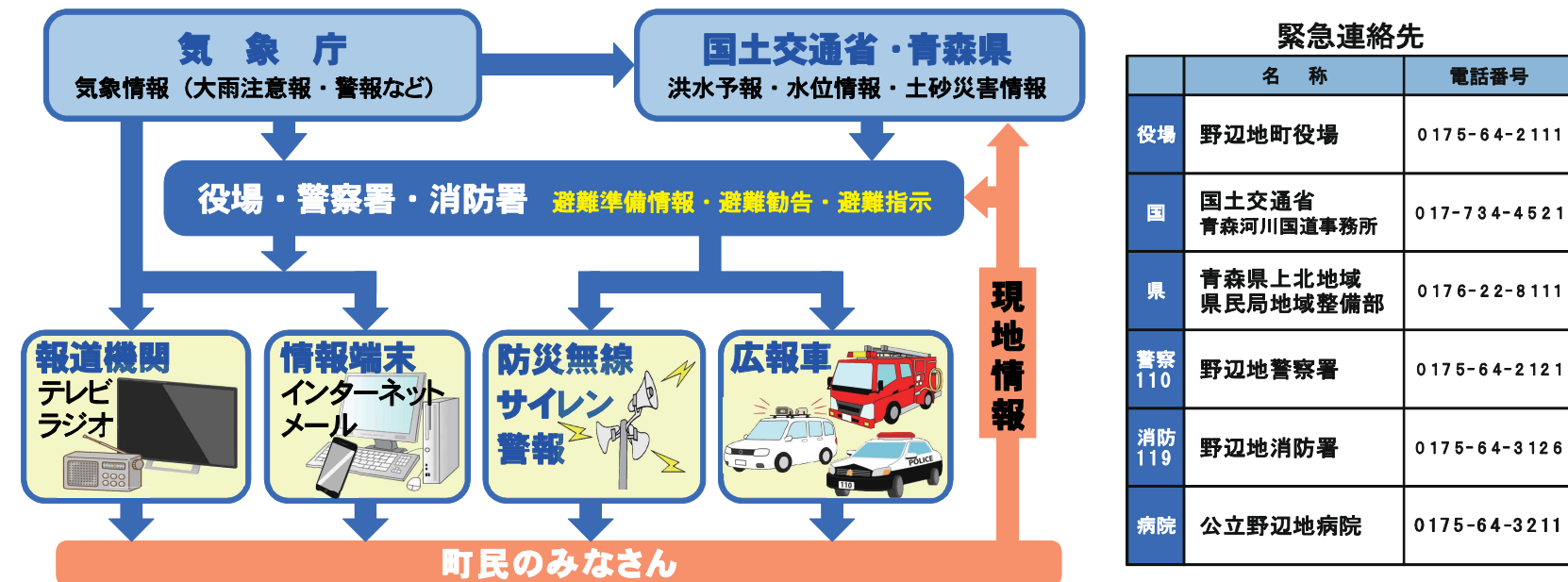


H28. 8. 30 台風10号



災害情報等の伝達経路・緊急連絡先など

大雨や洪水などの災害時には、気象情報(注意報・警報)や洪水予報などのいろいろな情報が発表され、次のような経路で町民の皆さんに伝達されます。被害の発生が予想される場合には、町が避難情報を発表する前でも、安全な場所へ避難するなど、適切な行動をとるようにしましょう。



災害情報等を収集する

気象情報や災害情報は、インターネットや携帯電話、ラジオなどを通じて収集することができます。有効活用して、的確な情報を入手しましょう。被害の発生が予想される場合には、町が避難情報を発表する前でも、安全な場所へ避難するなど、適切な行動をとるようにしましょう。

河川の雨量・水位を確認

国土交通省 川の防災情報

国土交通省 川

<https://www.river.go.jp>

天気や注意報・警報などの気象情報

青森地方気象台

青森 気象

<https://www.jma-net.go.jp/aomori/>

事前に洪水情報をキャッチ

洪水お知らせメール

青森 洪水お知らせ

<https://www.pref.aomori.lg.jp/life/bosai/osirase-mail.html>

青森県内の雨量・水位の情報を提供

青森県河川砂防

情報提供システム

青森 河川砂防

<http://www.kasensabo.bousai.pref.aomori.jp>

災害時のラジオ局からの情報

F.M青森 84.3MHz

NHK-FM 83.4MHz

NHK第1(AM) 846MHz

青森放送(AM) 1062MHz

青森放送(FM) 93.2MHz

野辺地町
防災行政無線フリーダイヤル
0800-800-9959

避難時の持ち物

何をって逃げる?・・・いざという時に用意するものを考えよう!

- ☐ 食料(お菓子やレトルト食なども)
- ☐ 飲料
- ☐ タオル
- ☐ 懐中電灯
- ☐ 薬(普段から薬を飲んでいる人は持っていくましょう)
- ☐ 携帯電話・充電器
- ☐ お薬手帳
- ☐ 保険証
- ☐ ビニール袋
- ☐ 着替え(3日分はあったらいい)
- ☐ 汗拭きシート(お風呂に入れない場合に備えて)
- ☐ 貴重品
- ☐ 大きめのごみ袋(即席ポンチョで急な天候不良にも対応可能)

●ここで示しているものはほんの一例です。
災害時に必要と思われるものを事前に準備しておきましょう。

わが家の防災・緊急情報

世帯主名					
住 所					
わが家の避難場所	第一避難場所				
	第二避難場所				
家族の情報	家族の名前	生年月日	血液型	会社・学校等の連絡先	持病・アレルギー等

マイ・タイムラインを作成し安全に避難

野辺地町 地区 家 マイ・タイムライン 作成日 年 月

「台風や前線が発生」してから「川の水が氾濫」するまでの備えをいつから行動するか書いてみよう!

備えまでのおおよその時間	行政から発信される情報 黒：気象・水象情報 青：青森県 緑：野辺地町役場	「台風や前線が発生」してから「川の水が氾濫」するまで	主な備え	備えの例
5～3日前	○台風予報 ○台風に関する青森県気象情報(随時)(警戒レベル1)	台風や前線が発生 警戒レベル1 台風が近づいて、雨や風がだんだん強くなる		○今後の台風や前線の動きを調べ始める ○1週間分の薬を病院に受け取りに行く ○避難する時に持って行く物を準備する ○家の周りに風で飛ばされるようなものはないか確認 ○テレビ・インターネット・メール等で雨や川の様子に注意
2日前	○大雨注意報・洪水注意報(警戒レベル2) ○台風に関する今後の見通し	警戒レベル2 雨が集まって、川の水がだんだん増える		○家族と連絡を取りあう
1日前				
半日前	水防団待機水位到達 氾濫注意水位到達 → 洪水予報(氾濫注意情報)発表 → 避難所の開設 防災無線で呼びかけ	激しい雨で、川の水がどんどん増えて河川敷にも水が流れる		○住んでいる所の雨量を調べ始める ○ハザードマップで避難場所、避難手段を確認 ○親戚の家に家族みんなで避難する事を電話する ○川の水位を調べ始める ○携帯電話の充電 ○避難しやすい服装に着替える ○避難所、避難場所、高台などへの避難の判断
5時間前	避難判断水位到達 → 洪水予報(氾濫警戒情報)発表 → 大雨警報(土砂災害) → 洪水警報 避難準備・高齢者等避難開始	川の水がいっぱいであふれそう 警戒レベル3相当		○川の水位をインターネットで確認 ○安全な所へ移動を始める
3時間前	氾濫危険水位到達 → 洪水予報(氾濫危険情報)発表 → 土砂災害警戒情報 → 避難勧告 避難指示(緊急)	警戒レベル4相当		○川の水位をインターネットで確認 ○避難する場所への避難完了 ○携帯メールで緊急速報メールを受信 ○避難完了
0時間前	氾濫が発生 → 洪水予報(氾濫発生情報)発表 → 大雨特別警報 → 災害発生情報(警戒レベル5)を発令	川の水が氾濫 警戒レベル5相当		○テレビで洪水予報の確認 ○携帯メールで緊急速報メールを受信

気象庁が発表する大雨注意報等の発表時間は、イメージで記載しています。避難勧告等のタイミングは状況によって異なります。町の発信情報に注意してください。



野辺地町